

2022年11月10日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

「PRIDE指標2022」において最高位「ゴールド」を受賞

野村アセットマネジメント株式会社（CEO兼代表取締役社長：小池広靖、以下「当社」）は、職場におけるLGBTQ+^{※1}への取組みの評価指標「PRIDE指標2022」において最高位の「ゴールド」を受賞しました。

PRIDE指標は、2016年に日本初の職場におけるLGBTQ+などのセクシュアル・マイノリティへの取組みの評価指標として策定されました^{※2}。

＜評価項目となる5つの指標＞

Policy（行動宣言）

Representation（当事者コミュニティ）

Inspiration（啓発活動）

Development（人事制度・プログラム）

Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）

work with Pride



野村グループでは、2012年にLGBTQ+への差別禁止を「野村グループ倫理規程」（現在は「野村グループ行動規範」に統合）に明記しました。野村グループで働く多様な人材は、最大の財産であり、競争力とイノベーションの源泉です。さまざまなバックグラウンドや価値観をお互いに認め合い、協働することで、お客様の多様なニーズに応え、より付加価値の高いサービスを提供できると考えています。当社では2022年4月にサステナビリティ推進室を設立し、多様な人材が活躍できる環境づくりのために研修や社内講演会を開催するなど、社員のダイバーシティ&インクルージョンへの意識を高める取組みを推進しています。

当社は今後も、すべての社員が自身の持てる能力と個性を最大限発揮し、いきいきと活躍できる会社を目指していきます。

※1 L=レズビアン、G=ゲイ、B=バイセクシュアル、T=トランスジェンダー、Q=クィア・クエスショニング、I=インターセックスの頭文字です。+はそれらに限らない性的マイノリティを表しています。

※2 詳細はwork with Prideホームページ「PRIDE指標とは」をご参照ください。

<https://workwithpride.jp/pride-i/>

以上